

R5年度「産業基礎」シラバス	単位数 学科・学年・学級	1単位 生活科学科 第2学年4組
----------------	-----------------	---------------------

1.学習の到達目標等

<p>農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、生活産業に必要な資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。</p> <p>(1) 産業基礎について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 産業基礎に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。</p> <p>(3) 産業基礎について基礎的な知識と技術が農業の各分野で活用できるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。</p>
--

2.学習計画及び評価方法等

評価の観点	知識・技術	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
	産業基礎について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。	産業基礎に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。	産業基礎について基礎的な知識と技術が農業の各分野で活用できるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

月	指導内容	評価方法
4 5 6 7	<ul style="list-style-type: none"> ・産業基礎を学ぶ目的と意義について指導する。生活産業に関わるスペシャリストに関心を持ち、自己実現の過程について考えることができるようにする。 ・生活を支える産業の意義や役割について理解させる。また、産業で働く人に求められていることを考えることができるように指導する。 ・経済の発展に伴う家庭生活全般の変化について理解させるとともに、家庭生活の変化による課題や職業との両立について考えることができるよう指導する。 ・産業の発展に伴う産業構造の変化と進展について理解することができるよう指導する。 ・産業構造の変化によるサービス化、ソフト化が進む産業界の現状について関心をもたせる。 ・生活産業の発展がもたらすこれらの関連産業の意義と現状について理解させる。 	ワークシート型ポートフォリオ 新聞 行動観察 作品
9 10 11 12	<ul style="list-style-type: none"> ・食生活関連分野に関する職業について理解できるよう指導する。 ・衣生活関連分野に関する職業について理解できるよう指導する。 ・ヒューマンサービス関連分野に関する職業について理解できるよう指導する。 ・農業関連分野に関する職業について理解できるよう指導する。さらに農業と生活産業との関わりを考えることができるようにする。 ・高校生、職業人としての基本的なマナーを習得させる。 	ワークシート型ポートフォリオ 行動観察 作品
1 2 3	<ul style="list-style-type: none"> ・職業の選択が将来のスペシャリストとしての自己実現につながることを、職業に必要な資質や能力を理解させる。 ・商業施設を訪問し、自己課題について考え、課題を明確にさせスペシャリストを目指して今後の高校生活の目標を立てることができるよう指導する。 	ワークシート型ポートフォリオ 行動観察 作品